

仙台市の文化施設を活用した定期的なアトリエ&スタジオ事業を実施します。
内容をよく読んで、プログラムを選んでご参加ください。

スタジオ編

ダンスをしてみたいな、演劇の活動にふれてみたいな、関心をもつ仲間と出会う機会がほしいな、障害のある人との表現活動に参加してみたいな、など障害のあるなしに関わらず、どなたでも参加できます。

このスタジオでは、普段、障害のある人と活動をしたことがない在仙のパフォーマーたちが、考え悩みながらプログラムをつくっていきます。できる、できないなど正解はありません。どきどき、まるで冒険のような時間になることでしょう。この前提をご了解できる方、ぜひご参加ください。

アトリエ編

絵を描いてみたいな、いつも家で自己流の創作をしているけどみてほしいな、関心をもつ仲間と出会う機会がほしいな、障害のある人の表現活動のサポートをしたいな、など障害のあるなしに関わらず、どなたでも参加できます。

このアトリエでは、宮城県に伝わる民話や遠い国の昔話、誰かがつくったお話などを、語り手さんの声で大きくことから創作をはじめます。どんな書き方をして、何を描いても、どんなつくり方をして大丈夫。ひとつのお話をきいても、それぞれに思い描いたものが違ってくることがおもしろいのだと思います。自由創作が苦手な人にはモチーフも用意しますので、どんな人でもお気軽にご参加ください。

終了しました

日時 2018年 ~~9/22(土)~~・~~10/20(土)~~・11/17(土)・12/15(土)・2019年 2/23(土)
14:00~17:00 (16:00以降は鑑賞 & 茶話会)
会場 **せんだいメディアテーク 7F スタジオb**
(宮城県仙台市青葉区春日町2-1)
定員 15名程度(障害のある人は10名程度)
参加費 無料・要申込



ファシリテーター 瀬尾夏美 (画家・作家・一般社団法人 NOOK)

土地の人びとのことばと風景の記録を考えながら、絵や文章をつくっている。陸前高田市を拠点とした制作を経て、2015年仙台市で、土地との協働を通じた記録活動を行う一般社団法人 NOOK を立ち上げる。



ファシリテーター 佐竹真紀子 (美術作家・一般社団法人 NOOK)

1991年宮城県生まれ、在住。武蔵野美術大学大学院修了。絵やオブジェをつくる美術作家として活動している。仙台の沿岸地域にバス停のオブジェを設置する「偽バス停」プロジェクトを現在継続中。

*アトリエ事業はまもなく定員に達します。参加希望の方は、まずは事務局にお問い合わせください。

プログラムA あなたとふれてたしかめる

「感じていること」を「ことば」にする中で、「ことばにできたもの」と「ことばにできなかった」もの・・・「ことば」に区切られる前に私たちが感じているモヤモヤを探って共有し、「触れて/感じる」をテーマに、遊びます。

日時 2018年 12月1日(土) 14:00~17:00 (16:00以降は茶話会)
会場 **せんだい演劇工房 10-BOX box-5** (宮城県仙台市若林区卸町2丁目12-9)
定員 15名程度(障害のある人は10名程度)
参加費 無料・要申込



ファシリテーター 小濱昭博 (俳優)

宮城教育大学在学中から演劇をはじめ、震災後に立ち上がった「劇団 短距離男道ミサイル」(同劇団は「若手演出家コンクール 2017」最優秀賞「CoRich 舞台芸術まつり! 2017春」グランプリ受賞)に所属。俳優として、仙台を拠点にしながら、フランス、チュニジア、香港など活躍の場は国内にとどまらない。年間20本以上のコミュニケーションワークショップを実施。

プログラムB かんじる、えんじる

いま、ここにあるものをかんじてみる・・・それだけでもうお芝居です!
わたし、あなた、おと、ひかり、におい、かぜ・・・身の回りに広がるセカイを「かんじる」ことを使って遊んでいながら、すこしずつ「えんじる」セカイへ入っていきます。
もしかすると、いまここにはないものも感じたり味わったりできるかもしれません!

日時 2019年 1月20日(日) 14:00~17:00 (16:00以降は茶話会)
会場 **せんだい演劇工房 10-BOX box-5** (宮城県仙台市若林区卸町2丁目12-9)
定員 15名程度(障害のある人は10名程度)
参加費 無料・要申込



ファシリテーター 本田 椋 (俳優・劇団 短距離男道ミサイル 代表)

1990年、越後長岡生まれ。東北大学理学部卒。
年間100ステージを超える舞台に出演。東北を代表する若手俳優として活躍の場を広げている。シャーマン術国際協会所属シャーマンでもあり、古来の伝統療法や心身術、俳優術に根差したボディコンディショニングも行っている。近年は俳優業のほか、ワークショップや整体指導など、多岐に渡る活動を展開している。

プログラムC からだであそぶ

呼吸する、歩く、拍手する
跳ねる、転がる、回る
からだを知ってることから始まり
からだが知らないこともやってみる
いろんなダンスの素材をあつめて
踊る

日時 2019年 2月3日(日) 14:00~17:00 (16:00以降は茶話会)
会場 **せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア**
(宮城県仙台市青葉区春日町2-1)
定員 15名程度(障害のある人は10名程度)
参加費 無料・要申込



ファシリテーター 小野詩織 (ダンサー・振付家)

幼い頃からクラシックバレエやミュージカルなどに触れ、様々な舞台やイベントに出演。高校時代にタップダンスとストリートダンスに出会い、日本女子体育大学舞踊学専攻にてコンテンポラリーダンスを学ぶ。卒業後、仙台を拠点に踊る。おうし座、A型。